九月二十二日　夕刊

日刊但シ日曜祭日休刊　一ケ月廿五錢　郵税十五錢　一部二錢
廣告料　一行四十錢　場所指定　二十錢
發行兼編輯印刷人　半谷政喜
發行所　福島縣平町大町二三　新いわき新聞社

平驛北側の乘降口

跨線橋の延長に五萬圓

鐵道も町の陳情を諒解したが問題は此の工費關係か

平町が平驛に於ける常磐線及び磐越東線のアイランドホームに至るブリッチを更に北方に延長して舊城跡物見ケ岡稻荷神社下の町道に接續し鐵北方面の乘降客の爲め北口の改出札所を設置されたい希望を以て舊城跡一帶に於ける近年の人口增殖と同方部には鐵道從事員も少なくない事實を上げ陳情書を提出せることは既報したが昨廿一日別項火保料率引下げ運動の爲め上京せる委員に佐々木龍若、猪狩觀德兩町議を加へ鐵道省並に東鐵局に次第を陳じ相當の諒解を得られた模樣であるが右跨線橋の延長を現在の構造樣式で前記舊城跡に繫ぐには構内の線路七本を越える長さ百五十米以上に及び工費少なくて五萬圓を要するものと見られてゐる問題は此の工費のみの如くであると

火保料率の引下げ

千分の九に決定か

平町は是で二萬圓の掛金減

平町に於て引下げ運動中の火災保險料率は仙台市に於ける東北協會から地元の意を容れた意見書を中央協會へ申達されたことは既報の如く同町では昨廿一日左記委員上京愈よ最後に決定を握る大日本火災保險聯盟協會に理事長その他を訪問し初志貫徹のため次第を陳べ即日歸町したが引下げは最早確家的であつて町としては現在の千分の十一から千分の七を希望し居るも協會側の肚は千分の九らしく而して同町に於ける毎年の火保契約高は約一千萬圓と云はれてゐるので前記二の引下げでも一ケ年二萬圓の掛金減を見られる譯であると

井上茂作　野滿崎藏　萩原義雄　吉田(寅)　馬目

石城郡農の農事視察

新潟縣の各地を

石城郡農會では來る二十五日午前十一時十分平驛出發の磐越東線で新潟縣下左記各地を評議員及び代議員八名柴田技手の引率で農事視察をなす筈だが目的は蔬菜の栽培、同市場、農産物加工場等旅程は廿七日新潟市解散の三日間であると

▲二十六日中蒲原郡農會新津桂家庭園　縣農試園藝部龜田町梨栽培　石山蔬菜新津市東堀通り五番町夜市場▲二十七日新潟市本町通朝市場　鷲卷村農會蔬菜栽培地　中蒲原郡農産工業場新潟農園　沼垂町鳥居郡村方面蔬菜栽培場等(以上)

土地賃貸價格改訂

平町で三割減少か

其れで一萬三千圓の担税輕減但決定權は税務署が握る

平町の土地賃貸價格改訂編級の調査は山崎與三郎、櫛田榮太郎、猪狩庄平、諸橋久太郎四氏が政府の囑託により調査に着いたが右は現行の同標準が去る大正十九年四月一日現在の決定に基づくもので今日とは甚だしく情勢を異にし米價の如き指數の低下は云ふ迄もなく政府は今回の改訂によつて少なくとも三、四千萬圓の地租減收を豫想されて居り宅地租に對しては來る十一月に改訂調査を行はれる筈であつて何れも本年四月一日現在によるものは平町のみに於て一萬二、三千圓の負擔減を見るであらうと云はれてゐる現徴收即ち大正十九年の査定決定に基づく納入税額は

國税一萬三千圓　縣税一萬六千圓　町税一萬二千圓　合計四萬一千圓で之れに對する三割の改訂減として一萬二千三百圓を減少する譯である

四倉水道着工

四倉町では豫ねて計畫中の上水道工事を愈々着工の筈で所用地關係地主石城郡好間村に承諾を殘す二名に對し今廿二日新妻町長の交渉で快諾を得られる事になつた模樣である

縣有地使用願

石城郡江名町仲の作では同地築港附近に製氷置場及び陸揚げ鮮魚の一時置場に縣有埋立地を使用したい出願を字折戸と共に今廿二日平土木監督所に願出た

常磐海岸鑑賞畫會

石城郡から茨城縣多賀郡に亘る海岸の風光に觀筆を抑はれる畫家齋藤利彦氏の常磐海岸紹介を兼ねた鑑賞畫會は平町

常識講座

サンドウイッチ●システムは英吉利の學制なそうだ、サンドウイッチは肉とパンとを組合せた一つの經つた食べもの其うした意味からのシステム(組織または組立制度)であらう

イワキサロン方に事務所を置き同好の希望を受けてゐるが同海岸に十個所を上げる特定(希望地)申込は來十月末日限り會費は甲種九圓六十錢乙種六圓で月賦拂の便宜があると

追ひ立てを食つた引越費一千三百圓

土地賣却で平町に違約された夏井川の改修事務所

平町字大町通りの同町有地に假建てしたる夏井川改修事務所は去る昭和九年から十三年度一杯の紳士的約束で居を据えてゐたところ町では最近同地を賣却した爲め立ち退きを交渉され移轉地を探した結果警察署南裏なる元平製菓會社跡を現所有者大河原清氏から三百坪だけの借受けを野崎縣議の斡旋で一ケ年一坪六十錢づゝを以て昭和十七年三月末日までの約束が大体纏まり平町からの苦い經驗を受けた同事務所は中途立ち退きを要する場合は移轉費を地主側で負擔のことに相互契約を交換する模樣であるが兎に角一つの事務所としての家越であるだけ左記建物の移轉その他に一千二三百圓を要する由である

事務所七十五坪(附屬建物共)倉庫二十四坪、車庫(自動車)六坪、オートバイ三坪、計百八坪、外家具、什器の運搬等

昨日の米共販

意想外の好値

但し大多數の入札價は卅錢台四十六俵の取引不調

石城郡販聯昨廿一日の俵米共販は出荷四百八十三俵で引續き落調をたどる相場豫想を一俵十一圓五十錢位の中値かを昨報したが商人十六名の入札は十一圓卅錢台(最低十一圓廿六錢)が最も多く少數の高値入札と三、四十錢の格差を以て左記の相場で取引された如斯多數商人に意外とされる高價は即今定期に若干の上放れを呈した正米への煽りと手持濃の人々に止むを得ざる高札を入れられた模樣である

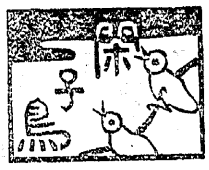
平倉庫二八俵(十一圓六十四錢)飯野一〇俵(六十四錢)鹿島三五俵(八十二錢)大野一〇〇俵(七十錢)草野信用九七俵(六十八錢)平窪四〇俵(八十四錢)勿來三〇俵、同二號一五俵(共に六十錢)平二號六二俵(四十八錢)高久一六俵、大野二號三〇俵(共に不調)

▲大麥高久九俵(扱麥石十圓一錢)同一二俵(燒麥九圓七十六錢)以上

漁夫前借詐欺

船主を傷害した男

石城郡江名町の北街漁夫茨城縣多賀郡豐浦町字川尻生れ篠原次男(二〇)が去る十七日自分等の喧嘩の仲裁に入りたる同地の船主遠藤清七氏を港内岩壁崖下に突落し重傷を負はせたこと既報の如く平署に取調べの結果同人は去月末郡内植田町小濱鷲德治方に至りアグリ船に乘込む約束で五十圓を前借逃走したる外同樣手段を以て七件二百餘圓の詐借詐欺を働いてゐたことを自白した



平町の片倉製糸では毎年春夏秋晩秋蠶に至るト籔改良に石城、双葉兩郡の特約組合で四千貫の新聞紙を使つてゐる▲この供給を東京から俗に社ものと稱して讀者の手に移らない「新しい」ものを一口に購めて蠶家各戸に配る其の價格が東京からの運賃及び更に各組合へ配給するまでの諸費を合せて一貫目三十錢乃至三十五錢だと云ふから總額一千四百圓になる譯だ▲積つて見れば新聞紙も馬鹿にならぬと云ふのは扨て置いて近年茨城縣の多賀郡に進出した同製糸の特約組合は郡の殆んど九割を占むるに至つたので石双二郡の割合で以て關係組合に同樣の新聞紙を配給したところ大部分返されてしまつた▲そこで如何いふ譯かを質して見たところが多賀郡の各蠶家は何れも一つ二つの新聞を購讀して居り甚れを丁寧に保存してゐるのでト籔改良の自家用に事欠かぬ次第と云ふことが判つた▲たゞ其れだけの事を何の次第もない樣だが勿來の關を境とした南と北とで斯ほど込に讀書力が異ふものか更にまた各蠶家が揃ひにそろつて讀んだ新聞を大切に貯めて置くところを聞えては謂所東北人に考へさせられるものがありはしないでせうか(また聞生投)

今晩は北の風、晴
明日は北の風、晴(後曇)
(小名濱測候所)

新生活強調週間

東北地方新生活強調週間に就て

(第六日)(2)　平町三個小學校

◇東北地方には何故トラホームが多いか

(ロ)燃料と煙突、冬期に暖をとるために用ふる燃料の煤煙によつて眼を刺戟することが多い、宮城縣の調査によると煙突しの數の少いところや、煙突の多く出る雜木、松、竹、藁などをたく部落にトラホーム患者が多いといふ結果になつてゐる、

(ハ)衣服　衣服の不足のため、或は衛生思想の不足の爲古着或は不潔なものを着てゐるものが多い、又手拭、洗面器などもみんなで一緒に使用することが多いので、之等のものによつて、トラホームが傳染する危險が甚だ多い

(ニ)身体の不潔、一般に入浴の回數が少く、特に貧困者に於て甚だしい青森縣は東北で一番トラホーム患者が多いのであるが當局でも入浴の回數を調査して其の結果により身体の不潔なる、殊に衛生的狀態と相俟つてトラホームの蔓延を助けてゐるのであらう

(ホ)經濟上の窮乏、東北地方が他の地方に比して自然的にも、經濟的にも極めて惡まれてゐないために、農家の經濟も他の方に比べて著しく惡い。一般に農家の生活費の中、飲食費の占める割合が他よりも著しく大であつて、所謂文化的生活費である保健衛生費、教育費などが少い。(終)

農藝

速成堆肥の作り方 (二)

愛知縣農試場考案の再提唱

先づ藁の場合に於ける造り方から述べて見やう、之れは假積みを行ふ前日に藁の切り口を上に向けてこれに三、四十貫の水を注いで置き翌日押切りで三切りに切斷する、其の切斷したものには各部分均一に生石灰五貫目を水約百貫に溶いた石灰乳と水五十貫とを注いで濕したものを約七尺四方および其の中間に樹てた枕(長さ四尺)に繩を三、四段張り、たゞ積み込み口の一方のみを除いて他は古莚か古叺をもつて圍むのである、

かくして充分濕した藁をフオークの類で其の内へ投げ込み積み上げて遂には頂點の高さ五尺内外の中高山形に堆積する、此の際踏みつけぬやうにすることが必要である、積み終つたものは古莚か古藁で四圍を覆ふて雨露を嚴重に遮ぎる、以上が假積みの作業である、

斯樣にしたものを積み置くこと二週間内外で容積は三分の一から二分の一に減じ四形の堆肥となつて醱酵は殆んど止まり温度が下るから次ぎに本積みを行ふ、

本積みは假積みを一旦切り崩して内外をよく混合して水を注ぐ、其の分量は百九十貫内外でよろしい、藁に充分に水分をふくませたものを順次に積むのであるが此の場合に空氣の流通を計るために下敷として丸太を五、六寸の距離に七、八本ならべる。

正確なる計量器指定販賣
体温計 寒暖計 (各種)
平町五丁目角
山野邊藥局

ガソリン
モビール油
日本石油株式會社
特約販賣
油問屋
關内油店
電話長 16 平城磐
支店 郡山市驛前通 電話長三二八
支店 茨城縣關本驛前 電話長平湯七三
油槽出張所 平町四丁目 郵便局前

和 和久井屋
電話四〇五番

内科、小兒科
入院應需
大森醫院
醫學士 大森勇
平町南町 電二五八番

開院
皮膚科
泌尿器科
性病科
專門
診療時間 午前八時より午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平町田町(苍山内醫院跡)電話六九一番
江尻醫院

フオード自動車並に純正部分品各附屬品販賣及修繕
フオード特約販賣店
平大町十二番地
久保田商店
電話三三二番

デーリーサービス

日割	品目	定價	品目	定價
月	カツレツ	三〇	チキンライス	三五
火	チヤツプ	三五	カツ丼 親子丼	三〇
水	ヱビフライ	三五	ハヤシライス	三〇
木	メンチボール	三五	オムライス	三〇
金	コロツケ 蝦フライ	三〇 三五	ハムライス	三〇
土	ビーフテキ	三五	カレーライス	三五
日	〃 ランチA	四〇	以上の一割引にて差上ます	
	〃 CB	六〇 六〇		

特にマルトモのランチは…
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出來ますので御華客樣からいつも御好評を戴いて居ります
御來店御召上りの時も御來客樣用仕出し等總べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節〳〵の材料で美味快適なものを調理進上出來ますので之また非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO
平町停車場通 電話一二三
マルトモ食堂

八月五日から開店致しました
ハナ鰹節
衛生 原料は精魚を吟味し製造法に注意してありますから衛生上完全無缺の良品で鰹節と少しも異る事なく各地に於て好評を受けて居ります
經濟 價格低廉且つ少量にて効驗があります
輕便 削る手數を要せず「ダシ」も至つて早く出ます
以上時勢の要求を完備せる理想的花鰹の眞價を一日も早く實際に御試しあらんことを切望致します
卸小賣
一商店製造部 (平町六丁目)

和洋銅鐵、金物問屋
釜屋商店
電九・九九

産科、婦人科
入院隨時
手術室完備
根本醫院
平町南町五二 電話三四番
根本莊次郎
根本貞雄

入院應需
明雲堂眼科醫院
平驛前 電六六九番
自炊の便あり

會員(同志)の御加入を御誘ひ致します
派出婦吸に裁縫や編物を御教授致します
會員募集
日下家政婦會
平町字田町十八(西村屋横町)
會長 日下すい子
新設電話 七二三番
便利で經濟な日下家政婦會の派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1・10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平2) 西村屋藥舗 (電3)

平町紺屋町
藤沼醫院
電五〇七番

開院廣告!
内科 院長 醫學博士 長谷部喜久
小兒科 醫學士 多田籌雄
外科
耳鼻咽喉科 東京醫學士 市川繁
性病科
産婦人科 醫學士 草刈邦彦 (毎週……日曜日)
レントゲン科 醫學博士 長谷部喜久
藥局長 藥劑師 吉本孝平
事務長 高畑清志
診療時間 自午前八時至午後六時
往診午後 (急患は此限りに非ず)
(病室完備 入院隨意)
磐城共濟病院
平町・電話六四一番